

学校給食における異物混入について

令和3年10月29日(金)に発生した学校給食への異物混入について、下記のとおり報告します。

- 1 発生日 令和3年10月29日(金) 午後0時20分頃
- 2 場所 相賀小学校(児童数35人、教職員数13人)
- 3 内容 3・4年複式学級教室内で、職員により配膳された米飯の上に、女子児童が異物に気付いた。喫食前であったため、健康被害の報告はない。なお、この異物以外には特に見つかっていない。
学校給食課で異物を確認したところ、磁石に付かないことから、アルミ金属片ではないかと判断した。
(形状:長さ約4.5mm 幅約1mm 厚さ約0.5mm)
- 4 調査等対応 学校給食課が米飯製造事業者に対し異物混入原因について調査した結果、アルミ鋳物炊飯釜の内側上部の角に生じた傷から落ちたアルミ金属片と判明した。即時に混入の特定とアルミ鋳物炊飯釜の点検・修繕を指示した。
また、公益財団法人静岡県学校給食会と学校給食課が米飯製造工場への査察を実施し、調査及び指導を行った。
- 5 再発防止策 米飯製造事業者は即日アルミ鋳物炊飯釜の総点検をし、傷があるものは綺麗に削り落とす修理を実施した。
今後はアルミ鋳物炊飯釜の目視点検と触手点検を使用前と使用後に実施することとした。
- 6 当日の対象校 島田第一小学校、島田第二小学校、島田第三小学校、大津小学校、伊太小学校、相賀小学校、神座小学校、伊久美小学校、川根小学校、島田第一中学校
(中部学校給食センター管内 B 献立校)
- 7 当日の献立 ご飯、牛乳、いかフライ、野菜のごま酢あえ、けんちん汁